

ApeosWiz Image Log

ドキュメントイメージで情報漏えいを抑止





複合機など入出力機器を介したドキュメントをイメージとして保存。蓄積されたイメージは、情報漏えいの抑止・追跡をはじめビジネスに有効活用できます。

ガバナンス強化や個人情報保護法の施行にともない、セキュリティーに対する意識は高まり続ける一方で、企業内外の情報漏えいは後を絶ちません。ApeosWiz Image Logは、いつ、誰が、どの機器からどのような文書をコピー、プリント、ファクス送受信、スキャンしたのか、処理内容と画像データを保存。蓄積されたこれらのデータを管理・監視・追跡することで情報漏えいに対するリスクを低減する、入出力イメージ管理活用システムです。また、機器を介して多種多様な文書のイメージを大量に蓄積することが可能なので、過去の蓄積データの有効活用により、新たなビジネスチャンスの創出にも大きく貢献します。

ApeosWiz Image Log

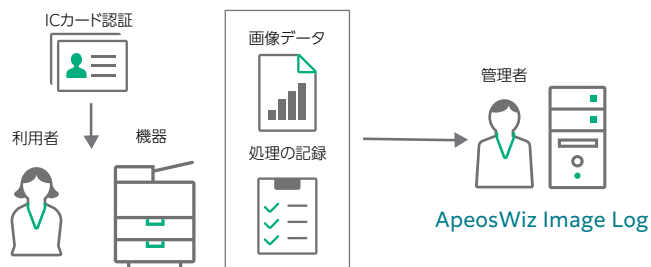
情報漏えい抑止 / トレーサビリティ / イメージログの監視・通知

イメージの有効活用

情報漏えいの抑止や追跡対策には、ApeosWiz Image Log。

情報漏えいの抑止

機器ごとに、コピー、プリント、ファクス送受信、スキャンした文書の履歴を、画像データと処理内容として記録・保存できます。蓄積された画像データや処理内容は、ログ管理者がグループ別に管理でき、グループ別での追跡・監視が可能となります。このようなApeosWiz Image Logの管理機能と機器のパスワード・ICカードなどのユーザー認証機能を併用することで、機器利用者を一連の流れの中で特定できるようになるので、情報漏えいに対する抑止と全社的なセキュリティ強化が図れます。



トレーサビリティの確保

万が一、個人情報や極秘資料などの機密情報が漏えいした場合には、漏えい元を特定するために、ジョブログ属性やOCR結果*などから必要な条件を入力して検索。流出経路の追跡と解析を容易に行うことができるので、速やかな原因の究明にもつながります。

* Professional版のみ。ApeosWiz Image Log Professional OCR Licenseが必要。

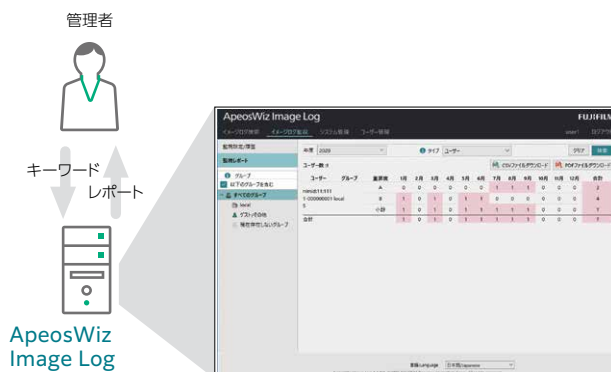
万が一の漏えい時	いつ・誰が・どの機器から・どの様な文書 を出力したのかを追跡。
----------	------------------------------------



イメージログの監視・通知*

あらかじめ設定した条件や、指定したキーワードを含む文書を自動で検索することが可能。検索結果は、監視キーワードの重要度に応じた間隔で管理者にメールで通知され、履歴として保存されます。また、監視レポートで、ユーザーまたはグループ別、重要度別、年度および月度別の監視結果を把握できます。これにより、複合機など出力機器の不正使用による機密情報の漏えい抑止に大きく貢献します。

* Professional版のみ。ApeosWiz Image Log Professional OCR Licenseが必要。



機器に蓄積された、多種多様なイメージデータをビジネスに有効活用。

過去データの活用

前任者の資料が必要なとき、退職や転職などの理由で入手が困難な場合があります。ApeosWiz Image Logなら、機器を介した文書であれば、膨大なデータをイメージとして蓄積。過去のデータが有効活用できることで、ビジネスの効率化を図ることができます。

証跡データの活用

たとえば商品の受発注をファクスで行う場合、送受信した文書のログを証跡として記録しておくことができます。いつ、だれが、どのような受発注をしたかが、イメージとして把握することができ、受発注の再確認をはじめ、業務改善にも活用することができます。

ApeosWiz Image Log の動作環境

ApeosWiz Image Log サーバーの動作環境

項目	Standard版	Professional版 1台構成	
		Professional版分離構成 コアサーバー	受信サーバー
対応OS *1	Windows Server 2019 Standard (64ビット) 日本語版 Windows Server 2016 Standard (64ビット) 日本語版 Windows Server 2012 R2 Standard (64ビット) 日本語版 Windows Server 2012 Standard (64ビット) 日本語版		
CPU	インテル® Xeon® E3-1220 v3 3.1 GHz相当 (4コア) 以上 (インテル® Xeon® E3-1270 v3 3.5 GHz相当 (4コア) 以上を推奨)		
ハードディスク容量	4TB以上の空き容量 ^{*2*}	4TB以上の空き容量 ^{*3}	1TB以上の空き容量
メモリー容量	4GB		
ネットワーク	プロトコル:TCP/IP		
Webブラウザ ^{*4}	Internet Explorer 11		
Webサービス	Internet Information Services 10.0 (Windows Server 2019, Windows Server 2016の場合) Internet Information Services 8.5 (Windows Server 2012 R2の場合) Internet Information Services 8.0 (Windows Server 2012の場合)		
必要なハードウェア	DVD-ROMドライブが必要		
必要なソフトウェア	Identity Management ^{*5} [Microsoft .NET Framework] -Microsoft .NET Framework 4.6以降 -Microsoft .NET Framework 3.5	Identity Management ^{*5} [Microsoft .NET Framework] -Microsoft .NET Framework 4.6以降 -Microsoft .NET Framework 3.5	[Microsoft .NET Framework] -Microsoft .NET Framework 3.5
	[Microsoft SQL Server] -Microsoft SQL Server 2019 Express (64ビット) ^{*6} -Microsoft SQL Server 2016 Express (64ビット) [Service Pack 2] -Microsoft SQL Server 2012 Express (64ビット) [Service Pack 4] ^{*7*}	[Microsoft SQL Server] -Microsoft SQL Server 2019 Standard (64ビット) ^{*6} -Microsoft SQL Server 2016 Standard (64ビット) [Service Pack 2] -Microsoft SQL Server 2012 Standard (32ビット) [Service Pack 4] ^{*7*} -Microsoft SQL Server 2012 Standard (64ビット) [Service Pack 4] ^{*7*}	

注記:仮想化環境サポート対象は、当社のサーバー仮想化製品対応ポリシーに基づきます。
 *1:最新の対応OSについては当社公式サイトをご覧ください。
 OSは、日本語版以外 (英語版 簡体字中国語版 繁体字中国語版 韓国語版) にも対応しています。
 *2:60万ジョブ (1ジョブ 2.2 MBを想定) の保管、検索に必要な容量です。
 *3:必要なハードディスク容量は、複合機やプリンターの利用状況、イメージログの保管状況によって変わります。なお、イメージログの保管期限を過ぎたデータ (除外データ) もハードディスク上に残ります。必要に応じて除外データを削除するか、外部メディアなどに移動させてください。
 *4:次の設定をしてください。
 JavaScript™とActiveXコントロールを有効にする。
 [Internet Explorerセキュリティ強化の構成] を無効にする。(初期設定は有効です。)
 *5:ApeosWiz Image Logの製品パッケージのDVD-ROMからインストールできます。
 *6:Windows Server 2012 R2, Windows Server 2012にはインストールできません。
 *7:ApeosWare Image Log Management 1.0.1.2以前からアップデートした場合のみサポートします。
 *8:日本語版SQL Serverは64ビット版のみ、英語版SQL Serverは32ビット版/64ビット版に対応します。なお、SQL Serverは、日本語版または英語版に対応します。日本語OS以外は英語版のSQL Serverを使います。

Webクライアントの動作環境

項目	内容
対応OS *1	Windows 10 Pro (32ビット) 日本語版 *2 Windows 10 Pro (64ビット) 日本語版 *2 Windows 10 Enterprise (64ビット) 2016 LTSB 日本語版 *2 Windows 8.1 Pro (32ビット) 日本語版 *2 Windows 8.1 Pro (64ビット) 日本語版 *2 Windows Server 2019 Standard (64ビット) 日本語版 Windows Server 2016 Standard (64ビット) 日本語版 Windows Server 2012 R2 Standard (64ビット) 日本語版 Windows Server 2012 Standard (64ビット) 日本語版
CPU	OSの動作環境に準ずる
ハードディスク容量	OSの動作環境に準ずる
メモリー容量	OSの動作環境に準ずる
Webブラウザ ^{*3*}	Internet Explorer 11

*1:最新の対応OSについては当社公式サイトをご覧ください。
 OSは、日本語以外 (英語 簡体字中国語 繁体字中国語 韓国語 タイ語) にも対応しています。
 *2:Windows 8.1以降のタッチパネル機能には対応していません。
 *3:次の設定をしてください。
 JavaScript™とActiveXコントロールを有効にする。
 [Internet Explorerセキュリティ強化の構成] を無効にする。(初期設定は有効です。)
 *4:Webブラウザは、32ビット版のみ対応しています。

ApeosWiz Image Log の動作環境などの最新情報については当社の公式サイトをご覧ください。

[more info fujifilm.com/fb/product/software/aw_img_log](https://www.fujifilm.com/fb/product/software/aw_img_log)

FUJIFILM

富士フイルム ビジネス インベーション株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

お問い合わせは
0120-27-4100

受付時間: 土、日、祝日および当社指定休業日を除く9時~12時、13時~17時。フリーダイヤルは、海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながりない場合があります。※お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…

●記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため予告なく変更する場合があります。●FUJIFILM、およびFUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。●ApeosWizは、富士フイルムビジネスインベーション株式会社の登録商標または商標です。●Microsoft、Windows、Internet Explorerは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。●その他の社名または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。●Contains Universal Font Scaling Technology From MTI.

この印刷物は環境に配慮した用紙を使用しています。この印刷物の内容は2021年4月現在のものです。 DGE-1408 2104